

インテル® vPro® プラットフォームとHPセキュアPCの“コラボ”で分散化されたPC管理を一気に解決



<https://www.intel.co.jp/vpro>

コロナ禍において在宅勤務などの新しい働き方に伴うパソコンの分散化がIT部門の新しい課題となってきています。進化し続けるインテル® vPro® プラットフォームとHPセキュアPCの“コラボ”で分散化されたPC管理の解決方法をご紹介します。

在宅勤務に伴うパソコンの分散化の課題と解決策

課題1：PCの情報収集とメンテナンス支援



- サポートが切れる前に最新のソフトウェアにアップデートしてもらいたい
- ディスクの残量は充分か？
- リモートで作業支援をする方法

解決方法1 インテル® EMAを使用しPCの情報収集を行う

		vPro® 搭載マシン	vPro® 非搭載マシン
EMAコンソール		○	×
EMA API		○	×
Terminal WMI		○	○

課題2：在宅環境のセキュリティの強化



- 自宅にある対策されていないAP経由でパソコンを利用している
- マルウェアを含む添付ファイルやフィッシングサイトに誘導するメールが急増
- BIOS攻撃など、アンチウイルスでは検知・駆除できない高度な攻撃

解決方法1 インテル® ハードウェア・シールドの利用

高度な脅威検知

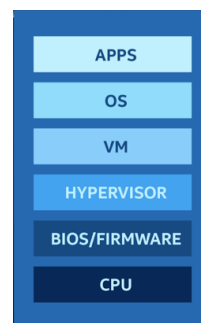
▶ パフォーマンスを犠牲にすることなく、ハードウェア支援型でAIを利用した脅威検知を実現。

アプリ & OS保護

▶ ハードウェア支援型で仮想化ベースのセキュリティで、アプリケーションとOSのパフォーマンスを向上させます。

OSより下層レベル

▶ BIOSでメモリーをロックダウンすることにより、ファームウェア攻撃から保護し、ハードウェアレベルでセキュアブートを実行します。



解決方法2 インテル® vPro® プラットフォーム搭載PC + インテル® EMA + HP Sure Startの利用

HP Sure StartはBIOS以外にもIntel MEファームウェアを復元する事ができるのでIntel AMTを確実に起動できます。

PCのシステムフラッシュには、BIOS以外にもPCの起動に必要ないくつかのコンポーネントがあります。

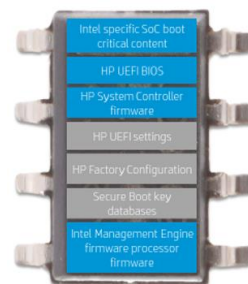
最近の攻撃はフラッシュ全体を消去でき、ほとんどのPCは起動しなくなります。

HP SURE START GEN5およびGEN6は

フラッシュ全体を復元可能

アンチウイルスの及ばない場所を保護

自己回復BIOS



■ システムの起動に不可欠
■ システムのセキュリティ上重要

¹ 薄型軽量 Windows 搭載デバイスで独自の機能およびIOActiveによるテスト（インテルが委託。2020年12月時点）に基づいて、インテル® ハードウェア・シールドおよびインテル® TDT セキュリティ機能をとAMD Ryzen Pro 4750Uベースシステムの対応する技術との比較を実施。詳細については、www.intel.co.jp/11thgenvpro をご参照ください。実際のパフォーマンスはテスト結果と異なる場合があります。
² インテル® コントロールフロー・エンフォースメント・テクノロジー（CET）は、ジャンプ/コール指向プログラミング（JOP/COP）による攻撃手法とリターン指向プログラミング（ROP）による攻撃手法からの保護を支援するために設計されました。これらの攻撃はメモリーの安全性に対する問題として知られているマルウェアで、ZDIが公開している脆弱性の半分以上を占めています。詳細については、www.intel.co.jp/11thgenvpro をご参照ください。実際のパフォーマンスはテスト結果と異なる場合があります。
³ 薄型軽量の Windows 搭載PCで2020年12月のIOActiveによるテスト（インテルが委託）に基づいて、インテルTDT搭載第11世代インテルCore vProプラットフォームとAMD Ryzen Pro 4750U搭載システムによるマルウェア検知を比較。インテルの業界をリードするCPU挙動監視テクノロジーの詳細については、www.intel.co.jp/11thgenvpro をご参照ください。実際のパフォーマンスはテスト結果と異なる場合があります。

課題3：遠隔からのトラブルシューティング

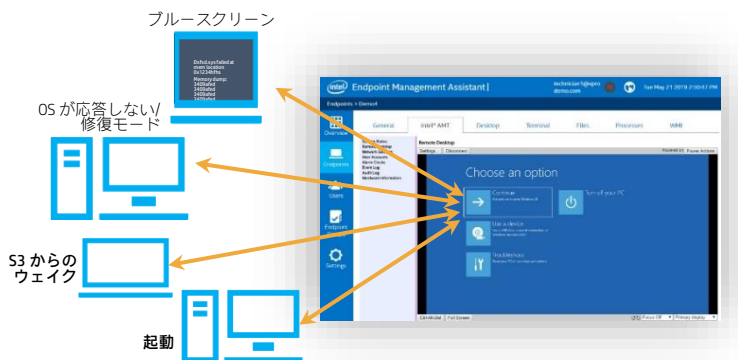


- パソコンのOSが起動しない
- アプリケーションがうまく動かないので仕事にならない
- 周辺機器が利用したいが、何をどうすればいいかわからない

解決方法1

インテル® EMA (インテル® エンドポイント・マネジメント・アシスタント) の利用

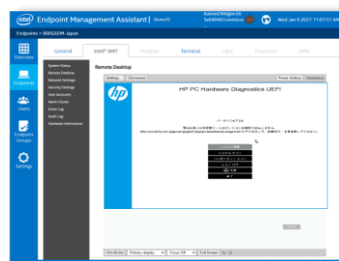
インテル® アクティブ・マネジメント・テクノロジーの帯域外ハードウェア管理を活用する



解決方法2

インテル® vPro® プラットフォーム搭載PC + インテル® EMA + HP PC Hardware Diagnostics UEFIの利用

Intel® EMAを利用することで在宅勤務者などの社外にあるPCのハードウェア診断ができます。



課題4：退職者PCの情報漏えい対策と再利用



- 従業員が在宅勤務中に退職したので、すぐにパソコンのデータを消去したい
- パソコンは賞与してまだ1年程度なので再利用したいため、OSイメージを再インストールしたい

解決方法1

インテル® vPro® プラットフォーム搭載PC + インテル® EMA + HP Secure Eraseの利用

Intel® EMAを利用することで在宅勤務者などの社外にあるPCのディスクを完全に消去できます。



HP SECURE ERASE

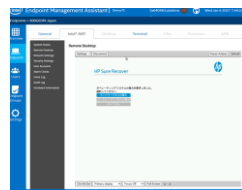
中古PCの67%から個人情報を復元することができた。
*調査対象：200台
PCを再利用する際にはストレージのデータを完全消去する必要がある

HP Secure Erase はデータを完全消去し、ドライブをサンタイズ（無害化）します。データ消去方法は米国政府の調達基準である NIST SP800-88r1 "Clear" に準拠

解決方法2

インテル® vPro® プラットフォーム搭載PC + インテル® EMA + HP Sure Recoverの利用

Intel® EMAを利用することで在宅勤務者などの社外にあるPCのOSをインストールメディアなしで再インストールできます。



HP Sure Recover

- 自動リカバリ
- スケジュールされた再インストール
- ユーザーに権限を付与
- 企業のOSイメージ
- ITの関与がなくても再インストール

素早く、安全に、OS復旧を自動化
いつでも、どこでも、ITのサポートなしでも、OSイメージを回復

インテル® vPro® プラットフォーム搭載の法人向けデスクトップ・ノートブック

※2021年2月18日現在の情報となります。

法人向けデスクトップ

■ 現行モデル

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| HP EliteDesk 800 G6 DM | HP ProDesk 600 G6 SFF |
| HP EliteDesk 800 G6 SFF | HP ProOne 600 G6 All-in-One |
| HP EliteDesk 800 G6 TWR | HP ProDesk 400 G6 DM |
| HP EliteOne 800 G6 All-in-One | HP ProDesk 400 G7 SFF |

インテル® vPro® プラットフォーム搭載

HP Elite Dragonfly G2

2021年5月発売予定



法人向けノートブック

■ 現行モデル

- HP EliteBook 830 G7
- HP EliteBook 850 G7
- HP EliteBook x360 1040 G7
- HP Elite Dragonfly

■ 発売予定モデル

- HP EliteBook 830 G8
- HP EliteBook 840 Aero G8
- HP EliteBook 850 G8
- HP EliteBook x360 1040 G8
- HP Elite Dragonfly G2